

スイートコーン



リノール酸やオレイン酸を多く含むスイートコーンは、悪玉コレステロールを減らす働きがあり、動脈硬化の予防や改善に効果があるといわれています。

作型

収穫適期の幅が狭いので、一度に多くまかないで、計画的に栽培する。一株に一穂収穫するように除房する。花粉が十分に雌穂にかかるように、一列に植えないようにする。マルチ栽培も良い方法。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
春まき				○	○		■	■	■	■			キャンベラ (黄種)、カクテル、 ピーターコーン (白黄粒)

○：種まき ■：収穫

畑の準備・定植

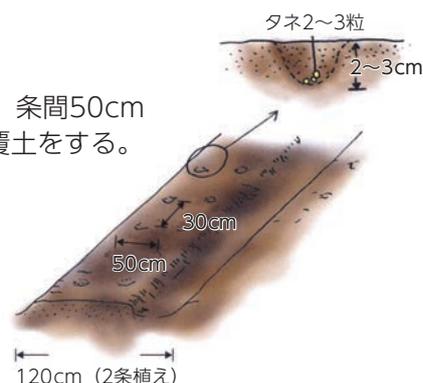
土づくり a当たり

堆肥	300kg
セルカ (有機石灰)	15kg
BMようりん	2kg
植え付け1ヶ月前に土と良く混合	

元肥 a当たり

野菜専用肥料	10kg
畝立時施用	

- 2条まき：畝幅120cm 株間30cm 条間50cm
- 1カ所2~3粒まきとし、2~3cmの覆土をする。
- ポットまきの場合、2~3粒播種し、草丈10cm位で1本に間引き、15cmで定植する。



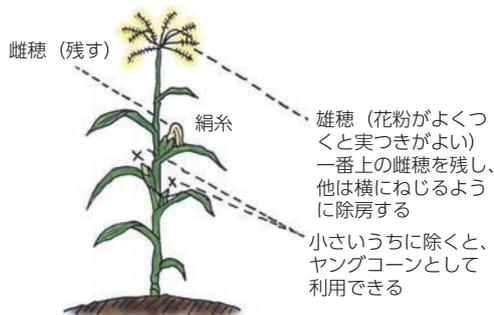
間引き・追肥・土寄せ

本葉4~5枚時：間引いて1本立ちとし、その後、追肥、土寄せを行う。(草丈15cm頃)

草丈70~80cm頃：土寄せを行う。

雄穂の出る頃：追肥後、土寄せを行う。

(追肥の量：それぞれ野菜専用肥料5kg/a)



除房

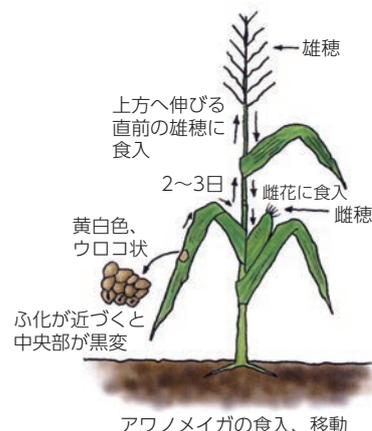
- 最上位の第一雌穂を残し、他は早めにかき取る。

防除

病害虫	耕種防除	薬剤防除
アワノメイガ	幼虫を見つけしだい補殺する	トレボン乳剤 (1,000倍) 7日前まで 4回
アワヨトウ	除草を行う	

収穫

- 絹糸が出て3週間後
- 絹糸が黒褐色となった頃) が収穫の目安
- 気温の低い朝に収穫する。(時間の経過とともに水分・糖度が低下するので予冷を行う)



シシトウ



でこぼことした起伏のある形が獅子の顔をイメージさせることから別名シシトウガラシとも呼ばれます。辛くない品種ですが、まれに凄く辛く、まさに唐辛子その物といったものもまぎれていたりします。

作 型

早い時期から収穫するには、購入苗をトンネル栽培するとよい。日光トウガラシやスピノーザノ緑果はシシトウとして、赤くなったらトウガラシとして利用できる。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
春 植 え					△		■	■	■	■	■	■	ししとう、伏見甘長、日光とうがらし、スピノーザ

△：植え付け ■：収穫

畑の準備(実生植)

土づくり a当たり	
堆肥	400kg
セルカ(有機石灰)	10~15kg
植え付け1ヶ月前に土と良く混合	
元 肥 a当たり	
醗酵鶏糞	50kg
野菜専用肥料	5kg
畝立時施用	

- 畝幅160cm
- 株間80cm (2条植、千鳥植、条間80cm)
- 畝高40cm

植え付け

- 5月上中旬頃、暖かくなってから植え付ける。(トンネル被覆を行うときは4月中旬頃から植え付ける。)
- ポリマルチは降雨後、土壌水分の多いときに行う。(黒色は雑草防止、シルバーはアブラムシの飛来防止の効果がある。)

敷きわら・灌水

- 梅雨明け後、敷きわらをする。
- 高温乾燥が続くときは、夕方に灌水する。

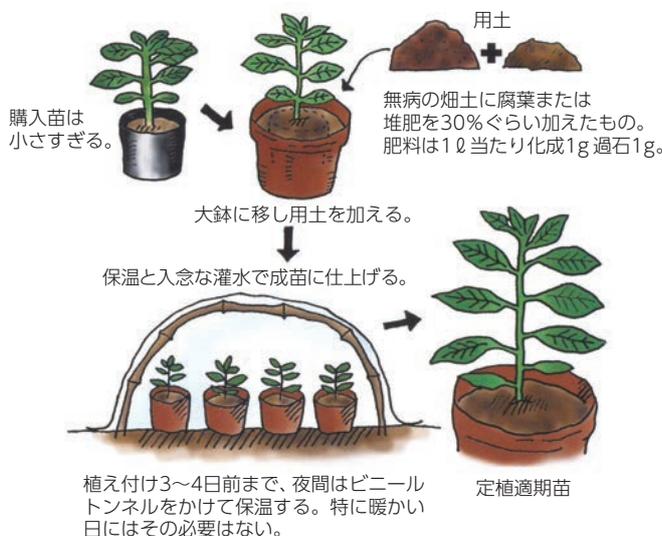


防 除

病害虫名	農薬による防除
アブラムシ類	スタークル顆粒水溶剤 とうがらし類 3,000倍 収穫前日まで 2回以内

育 苗

- 購入苗が小さいときは大鉢に移し定植に適した苗に育てる。(本葉7~8枚)



整枝・支柱立

- 一番花(果)の上2本の枝と主枝を残し、盃状に仕立てる。
- 生育が進み込み合ってきたら枝を間引き、日がよく当たるようにする。

収 穫

- 熟しすぎると果実が赤くなってしまうので、小さくなったものから早めに収穫する。

